

矢吹町白山・神田地区土地利用可能性調査業務委託仕様書

1. 内 容

本業務は、慢性的な水不足等により水稻の作付が困難となっている矢吹町白山・神田地区（別紙位置図のとおり）において、当該地区の大きく広がった農地の特性を活かし、将来的に農地としての土地利用の可能性や方向性を検討し、本町の基幹産業である農業の振興を図るための土地利用構想の調査等業務を委託するもの。

2. 業務の内容

(1) 現状の把握

土地利用状況、矢吹町における農業・観光産業等の動向を把握・分析する。

(2) 上位・関連計画の整理

各種計画・関連計画等について整理する。

(3) 地権者の意向調査

調査対象エリアの地権者約 50 名に対して、送信用封筒、通知書、アンケート、返信用封筒の作成を行い、対象者に送付する。返信先は矢吹町とする。

貸与するアンケートの取りまとめを行い、集計・分析を行う。

(4) 類似・参考事例の調査

当事業の類似・参考とする先行事例について調査・収集を行う。

(5) 課題の整理・分析

調査対象エリアにおける各種法規制の整理、土地の利活用を行う上での交通インフラ整備、立地状況等の課題及び対策方法についての整理・検討する。

(6) 土地利活用方法の検討

導入機能、対象区域のゾーニング検討、土地利活用のコンセプトを作成する。

(7) 調査報告書の作成

上記の実施結果を踏まえ、土地利用計画の中長期的なスケジュール及び構想図を作成し、報告書を作成する。

3. 業務の成果物

(1) 報告書（カラーA4版2部）、報告書電子データ（CD-R）一式

(2) 当該業務において使用した基礎データ等（一式）

(3) その他監督職員が必要と認めた資料（一式）